

大阪市胃がん検診（胃内視鏡検査）の流れについて

<必須条件>

- * 大阪市に住民票があること
- * 満 50 歳以上であること

<受診資格→**以下の方は受診できません**> 4月1日～翌年3月31日までを今年度と規定します

- 現在加入中の医療保険や会社等で胃カメラ・胃透視を受ける機会がある方
- 今年度中に胃カメラ・胃透視を受けた方（会社・検診含む。他の自治体でも不可）
- 前年度に自治体が実施する胃がん検診で胃カメラもしくは胃透視の検査を受けた方
（通常の間ドックや会社の検診等で受けた検査であれば実施可能です）
- 胃の病気で定期的に胃カメラ・胃透視の検査を受けている方
（内服治療のみなら実施可能です）
- 胃が痛い、重い等自覚症状のある方
- 疾患の種類に関わらず、入院中の方
- 妊娠中、妊娠の可能性のある方
- 胃全摘出後の方
- 抗血小板薬・抗凝固薬（血液サラサラ）の薬を服用中の方
- のどや鼻に重篤な疾患があり、内視鏡挿入が出来ない方
- 重篤な呼吸器の病気をお持ちの方
- 急性心筋梗塞、重篤な不整脈などの心臓の病気をお持ちの方
- 出血しやすい方、またはその疑いのある方
- 最高血圧が極めて高い方（医師の判断となります）
- 全身状態が悪く、内視鏡検査に耐えられないと考えられる方（医師の判断となります）

<注意事項>

- * 検診の為、鎮静剤は使用できません
- * 基本的に内視鏡検査のみで、病理組織の検査は致しませんが、必要に応じて行う場合もあります。その場合、検診費用と別途追加料金が発生致します。

<検査費用>

- * 検診費用 1500 円（無料対象者：後期高齢、高齢受給、老人医療、生活保護、市民税非課税）
- * 病理組織検査実施時の追加料金（保険診療目安）
 - 3割負担の方・・・約 4000 円～10000 円
 - 2割負担の方・・・約 2600 円～6500 円
 - 1割負担の方・・・約 1300 円～3200 円

ご不明な点がございましたら、クリニックまでお電話ください。スタッフが対応させていただきます。